

震災の義援金等を騙った フィッシング被害に注意！



宮崎県サイバーセキュリティ協議会

義援金を騙るフィッシング詐欺（偽サイト）に注意

震災の発生に伴い行政機関や金融機関、大手企業が被災地への募金・義援金を専用サイトでの募集を開始していますが、一方で募金と称してお金をだまし取る詐欺サイトや大手企業の専用サイトを騙って個人情報のだまし取るフィッシングサイト（偽サイト）も確認されています。

過去には、熊本地震等の震災に便乗した悪質メールが出回る

悪質メールの内容は、次のとおり

- ・「被災者の皆様、特にお子さんをお持ちの被災者の皆様」と題して信頼できる情報に見せかけ、ウイルスが添付されていた
- ・SMSやメールに届いたURLをクリックさせて、義援金サイト等に誘導するフィッシング
- ・原発・放射線関連情報の呼びかけ、寄付・募金、救援物資に関するメール
- ・震災に関するデマ情報を流し、受信者の不安をあおるメール

であり、いずれも震災に関連したメールに見せかけて、ユーザの注意を引くような内容になっていました。

予想される虚偽メール・電話

予想される虚偽メール・電話については、

- ・虚偽の寄附、募金を募るもの
- ・震災に関連した虚偽の情報
- ・官公庁等を装った虚偽の要請

などが挙げられます。

被害に遭わないために！

- 現金の送付や電子マネーの購入を要求したり、特に振込先が個人口座などの場合は詐欺を疑う。
- 詐欺グループは、実在する団体や官公庁等の機関名を騙る。
- まずは、即答せず、自身のみで内容を判断しないことが大事。
また、震災のデマ情報に惑わされないためには、一つの情報をうのみにしないことが大切。
- ID、パスワードは、公式サイトであることを確認した上で入力する。
- 通信事業者の公式サイトにおいてフィッシングに関する注意喚起を確認する。
- 報道や行政機関の公式サイト等信頼できる情報源で情報を収集すること。